

神経内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 日本人多発性硬化症の予後研究
[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志
[研究責任者名・所属] 北海道医療センター 臨床研究部 新野 正明

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 帯広厚生病院脳神経内科診療部長 保前 英希
[共同研究機関名・研究責任者名] さっぽろ神経内科病院 院長 深澤 俊行

([研究の目的] 日本人多発性硬化症の予後を予見できる臨床指標の同定

[研究の方法]

○対象となる患者さん

多発性硬化症の患者さんで2017年1月1日から2018年12月31日の間に、通院または入院歴のある方

○利用する検体・カルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、病歴、治療歴、検査結果(脳脊髄液検査、MRI検査)

この研究は、北海道内で多発性硬化症の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報は、病気の予後予測の調査を目的に、帯広厚生病院脳神経内科に、CD-ROM／電子的配信で送付します。

([研究実施期間]

実施許可日～2020年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1
北海道医療センター 臨床研究部 新野正明
電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-5820